

# フォーラム in 熊本

## 「地震による杭の被害と補修・補強技術」に関するご案内

既存建物の下にある杭の補修・補強は難しく、これまで実施された事例はほとんどありませんでした。2016年の熊本地震により被害を受けた建物において、特殊な地盤改良により杭頭部の補修・補強を行い、その品質及び鉛直支持性能に関する実験を行いました。

このフォーラムでは、この実験内容について報告すると共に、杭被害が建物に及ぼす影響、基礎の耐震設計に関する国や学会の取り組み、既存杭の調査・診断・再利用方法等に関する情報をお伝えします。

開催日：2018年2月26日（月）14:00～17:00

開催場所：ホテル熊本テルサホール（3階 たい樹 南1/2）

時間	講演内容および講演者（敬称略）
14:00～14:30	上部構造から見た基礎の耐震性について 東京大学地震研究所 災害科学系研究部門 准教授 楠 浩一
14:30～15:00	基礎の耐震設計の現状と先進的なクライテリア設定の試み 国土交通省国土技術政策総合研究所 柏 尚稔
15:00～15:30	杭の地震被害と補修・補強技術 国立研究開発法人 建築研究所 上席研究員 井上 波彦
15:30～15:45	休憩
15:45～16:15	既存杭の調査技術と杭の耐震診断方法、再利用方法 一般財団法人 ベターリビング 上席試験研究役 久世 直哉
16:15～16:45	総括 一般財団法人 ベターリビング 上席参与 二木 幹夫
16:45～17:00	質疑応答

**参加方法** 参加費無料、別途申込書あり

**問合せ先** 一般財団法人 ベターリビング つくば建築試験研究センター

（担当者：山口、久世、永谷）TEL 029-864-1745

**開催場所** ホテル熊本テルサホール

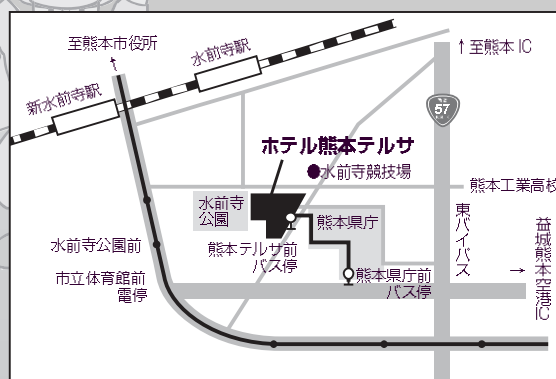
〒862-0956 熊本県熊本市中央区水前寺公園28-51

**アクセス**

熊本市バスでは「熊本テルサ前」バス停がご利用いただけます（中心部から15分）  
空港リムジンバス「熊本県庁前」バス停から徒歩5分  
高速バス・各種バス「熊本県庁前」バス停から徒歩5分  
※県庁バス停からは、県庁の敷地内を通り抜けます。

熊本市電「市立体育館前」電停から徒歩10分

熊本ICから車で15分、益城熊本空港ICから車で15分



主催：一般財団法人 ベターリビング